

☆**郡市大会報告会【6月6日（月）】**



各部の部長による結果報告



陸上部の表彰（1位10種目）

各種大会の表彰
優勝
バドミントン団体・ダブルス
卓球男子団体・シングルス・ダブルス
剣道男子団体・個人
柔道団体2部




☆**「親業訓練（子育て）」**

これから機会あるごとに「親業訓練（子育て）」を掲載していきたいと思えます。誰も「親」として専門的な勉強をして親になった訳ではなく、自分が親に育てられてきたように我が子を育てていると思えます。思春期を迎えた中学生をもつ親にとって、どう対応していいかわからず、切ない思いをする時もあります。子育ては、①「子どもを理解すること」が大切と言われます。でも、もっと大切なのは、②「理解したことを、子どもに伝えることができること」なのです。「理解がある親」は決して「いいなりになる親」ではありません。むしろ、場合によっては「対決する親」である必要もあります。「聴き」「語り」「決断を迫る」親のあり方を探り、このシリーズが少しでも参考になり、明るい家庭を築くことができれば幸いです。

PART 1 「子どものつぶやき」

子どもが何気なく発する言葉の中に子どもの苦しみ、戦い、願い、思いなどが込められています。「ふっ」と聞こえて消えてしまうので、つかみ取ることは難しいのですが、それをしっかり受け止め、理解し、理解したことを伝えることができれば、子どもは大切な「感情体験」をすることになります。言葉の中にある「感情、願い、苦しみ」を感じ取って、それを言葉にして「～なんだね」と語りかけてみてください。理解したことが合っていたら「うん」「ええ」などの返事とともにコックリとうなずきが起こります。どの程度合っていたかによって返事もうなずきも微妙に変わってきます。それも読み取ることが大切です。では、練習です。次の子どものつぶやきにどのような子どもの苦しみ、戦い、願い、思いなどが込められているでしょうか。


- 1 「もっと頭良く産んでくれたらなあ」
勉強ができないことが苦しみであり、「勉強ができるようになりたい。」が願いです。「勉強ができるようになりたいんだね。」と語りかけるといいでしょう。
 - 2 「あ～あ 学校おもしろくない」
よく、子どもがつぶやく言葉です。学校でおもしろくないことがあるのですから「学校で何かいやなことがあったんだね。」と語りかけるといいでしょう。
 - 3 「なぜお酒ってあるの」
お酒が原因で何かいやな思いをしている場合が多いです。「お酒で何かいやな思いをしてるんだね。」と語りかけるといいでしょう。ほんの一例ですがそのつぶやきの心情や背景を感じ取ることができれば、適切な対応ができ、子どもは安心し、頼れる親になると思います。
- 〈練習2〉「人生、最低だなあ」、「イラつくよ、まったく」、「また同じことを言う」、「小学校時代は良かったなあ」 さて、なんと返してあげたらいいでしょう？



荒川中
だより

青い雲

村上市立荒川中学校
平成28年度 第3号
平成28年6月10日発行
TEL 0254-62-3251

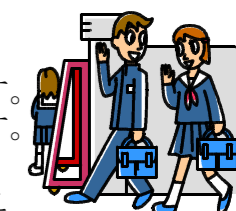


「時」を考える

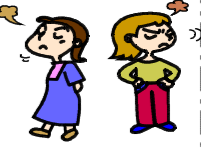


6月10日は「時の記念日」です。天智天皇の時代、水時計を使って初めて時を知らせた日という「日本書紀」の故事にちなんで、大正9年に制定されました。勤務時間、休憩時間、集合時間、開始時間など、私たちの生活には、様々な時間の決めごとがあります。2人以上の人が、同じ目的で何らかの行動をする際、なくてはならない最低限の約束が、時間の決めごとでしょう。趣味や遊び、スポーツでも時間のルールが決められている場合があります。これらを守らないと罰則や減点の対象になったり、良好な人間関係を崩す原因ともなります。「時間を守る」ことは社会のルールとして常識的なことです。「時間を守れない人は、信用できない」と厳しく非難されることもあります。また、1日を充実したものにするために時間をうまく使うことができる人もいれば、無駄にしている人もいます。1日24時間、全ての人が平等に与えられている時間。その使い方や価値感などに人間性が表れます。「時間の決めごと」、「時間の有効活用」など、この「時の記念日」にもう一度「時というもの」を考えてみませんか。

「言葉は生き物、言葉は心」



私たちは言葉を口から発します。それは思いを表に出しているとも言えます。言葉は心の表れであり「言葉づかいは心づかい」といわれる理由です。いつもは無意識に使っている言葉も、時には意識して使うことが大切です。意識することで発言の内容が慎重になるからです。「冷たいお茶と冷たい飯は我慢できるが、冷たい言葉と冷たい話には耐えられない」という表現があります。人は他者との間に「温かさ」を求めるものです。言葉は生き物です。一つの言葉で喜び、悲しみ、怒るものです。一つの言葉で人は生き生きし、そして傷つけられもするのです。時に言葉は鋭利な刃物となり、人を窮地（きゅうち）に追いやる場合があります。言葉は素晴らしいものである反面、恐い生き物であることを知る必要があります。言葉を選び、自分の心を適切に表現し、周囲の人々に自分の心を見せましょう。それができて初めてコミュニケーションが図れるのです。

言葉は心	ひとつの言葉でけんかして ひとつの言葉で涙を流し ひとつの言葉で頭が下がり ひとつの言葉はそれぞれに	ひとつの言葉で仲直り ひとつの言葉で笑い合い ひとつの言葉でいがみ合う ひとつの心を持っている	
------	---	--	---

最近、若者達に人間関係を悪くしないために「ぼかし言葉」を使う人が多くなったという報告がありました。具体的には「わたし的にはそう思います」、「良かったかな、みたいな」 「話とかしてました」といった表現です。意味をぼかして曖昧（あいまい）にしておくことができるので、話し手側にとっては楽な表現です。しかし、聞き手には意味がよく伝わらないことがあります。「わたしはそう思います」とはっきり言わずに、「わたし的には（ぼくの、おれの）には」という言い方を背景には、「『自分』という存在をあいまいなままにしておきたい」、「その場の雰囲気や壊さないように断定することを避ける」、「ストレートに言うと、傲慢（ごうまん）な印象を与えかねない。だから、あえて表現を曖昧（あいまい）にする。相手を傷つせず、自分も傷つけないように断定を避ける。へりくだった感もあるが、時に“逃げ”の姿勢もちらつく」

等が上げられるそうです。いかにも今風の若者言葉と言えます。
 他にも若者言葉で「やばい」を「とても素晴らしい」の意味で使ったり、いいか悪いか判断がつかない時に「微妙」という言葉を使うそうです。

しかし、時と場合や立場上使ってはいけない言葉（不適切）があると思います。それぞれの流行（はやり）言葉すべての意味をよく知った上で、時と場合、相手、自分の立場等によって使い分けることができるのならかまわないと思いますが、言葉一つで相手に不快感を与えたり、信用を無くすこともあると思います。以前「いかななものか」という言葉づかいが流行った時期がありましたが、社長などの管理職的な立場の人が使ってはいけない言葉だと強く感じました。

学校という教育の場では、教師も言葉一つひとつ意識して使わなければいけない立場だと思います。また、絶対使ってはいけない言葉、禁句もあります。人間社会の中でも当然ありますし、親子関係の中でも、「生まれてこなければ良かった」など存在や人格を否定するようなひどい言葉を使う親が増えているという報告もあります。

これからもいろいろな流行言葉がでたり、その時代の風潮を表すような表現も出てくると思いますが、「言葉遣（づか）いは心遣い」と言われるように言葉は、心の表れです。意識して言葉を使うことで、会話力を高めることができます。会話力を磨き、良い信頼関係を築いていきましょう。

☆都市大会結果報告

5月24日(火)新発田五十公野公園陸上競技場で陸上大会が、6月1日・(水)2日(木)には各種大会が行われました。例年になく成績は良く、15個の優勝カップを獲得しました。次の地区大会でも荒中の活躍を期待しています。



○陸上部（8位入賞）

五十公野陸上競技場のフィールド内で撮影

＜男子＞					＜女子＞										
種目名	順位	氏名	年	記録	種目名	順位	氏名	年	記録						
800m	2位	白井 藍大	2	2:18.37	100mH	3位	渡邊 萌花	1	23.51						
4 × 100mR	2位	会田 康晟	3	49.25	4 × 100mR	1位	志村 知胡	2	56.16						
		櫻井 隆樹	2				平田 那奈	3							
		相馬 翔	2				富樫 美心	2							
走高跳	2位	会田 康晟	3	1.56	砲丸投	1位	磯部 萌	3	9.13						
		井上 直紀	3				3.45 ☆◇	① 100		3位	光林 笙花	1	14.80		
		櫻井 隆樹	2				3.20 ☆◇				① 200	1位		松田 彩秀	1
砲丸投	2位	芹野 諒	3	7.85	① 200	2位	光林 笙花	1	32.63						
		① 100	2位				長谷部 健太	1		14.20	② 100	1位	志村 知胡	2	13.58 ★◇
		② 100	1位				櫻井 隆樹	2		12.12 ◇			③ 100	1位	
① 1500	4位	内山 暖和	1	5:18.37	③ 200	1位	平田 那奈	3	28.13						
		低学年 4 × 100mR	4位				宮島 亮星	2		54.25	1500	5位	井上 咲南	2	6:07.63
							長谷部 健太	1					① 100	5位	
坂上 健太郎	1			1500	6位	齋藤 瞳	3	6:27.24							
走幅跳	5位	相馬 翔	2	5.02	800	7位	井上 咲南	2	2:58.13						
		① 100	6位				坂上 健太郎	1		14.34					
		① 200	6位				坂上 健太郎	1		30.26					
1500	7位	白井 藍大	2	4:58.48	② 100	6位	相馬 翔	2	12.83						
		① 100	8位				内山 暖和	1		14.51					

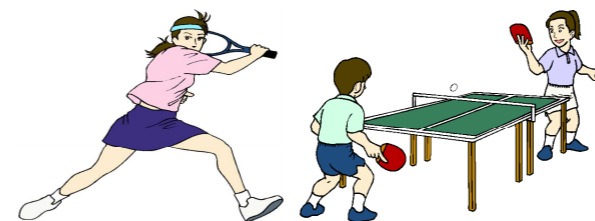
記号の意味

☆=大会新記録★大会タイ記録
 ①=1年 ②=2年 ③=3年
 <○数字の無いものは共通(学年フリー)>
 ◇=通信大会参加記録突破



○各種大会

部名	順位	対戦結果等	部名	順位	対戦結果等
野球 ☆下越出場	3位	1回戦 荒川 0 5-0 X 村上第一 準決勝 荒川 X 1-8 O 村上東 3位決定戦 荒川 0 2-1 X 岩船	バレーボール	下越 出場 ならず 残念	予選リーグ 荒川 0 2-1 X 岩船 荒川 X 0-2 O 関川 地区出場トーナメント 荒川 0 2-0 X 村上第一 荒川 X 0-2 O 村上中等
サッカー ☆下越出場	4位	荒川 Δ 1-1 Δ 岩船 荒川 X 2-3 O 朝日 荒川 X 0-3 O 村上第一 荒川 X 0-6 O 村上東	バドミントン <団体> ☆下越出場	優勝	荒川 0 2-1 X 村上中等 荒川 0 2-0 X 朝日 荒川 0 2-0 X 村上第一 荒川 0 2-1 X 山北
男子テニス <団体> 2位	2位	荒川 X 0-3 O 村上第一 荒川 O 2-1 X 村上東	<ダブルス> 下越フリー	優勝	佐藤 えり・佐藤 智咲
<個人> 3位	3位	団体戦は下越フリー 石井・須貝ペア	<シングルス> 3位	3位	金田 陽奈・栗田 来翼 桜井 春菜・渡邊 史奈
女子テニス <団体> 5位	5位	予選リーグ3位通過 荒川 X 1-2 O 朝日 荒川 X 0-3 O 村上第一 決勝トーナメント 荒川 X 1-2 O 岩船 5位決定戦 荒川 O 2-1 X 朝日	男子 バスケットボール ☆下越出場	4位	予選トーナメント 荒川 0 63-54 X 山北 荒川 X 38-57 O 朝日 地区出場トーナメント 荒川 0 83-37 X 村上東 荒川 0 78-48 X 村上中等
<個人> 9位	9位	川村・江端ペア 下越出場 磯部・山田ペア 下越出場	女子 バスケットボール ☆下越出場	4位	予選トーナメント 荒川 0 84-29 X 山北 荒川 X 52-79 O 朝日 地区出場トーナメント 荒川 0 59-42 X 村上第一 荒川 0 59-35 X 村上東
男子卓球 <団体> ☆下越出場	優勝	予選リーグ 荒川 O 3-0 X 平林 荒川 O 3-0 X 村上第一 決勝リーグ 荒川 O 3-0 X 村上中等 荒川 O 3-0 X 村上東	柔道 <団体> ☆下越出場	2部 優勝	(個人戦は下越フリー) 松本 孝太郎
<シングルス> 優勝 2位 5位 5位	優勝 2位 5位 5位	村井 杏伍 下越出場 徳富 貫大 下越出場 佐藤 恭祐 下越出場 笠原 涼太郎 下越出場 齋藤 駿 下越出場 志村・小池ペア	男子 剣道 <団体> ☆下越出場	優勝	荒川Aチーム 荒川A 0 5-0 X 荒川B 荒川A 0 4-0 X 山北 荒川B 0 3-1 X 山北 荒川Bチーム
女子卓球 <団体> ☆下越出場	2位	荒川 O 3-0 X 村上中等 荒川 O 3-2 X 村上第一 荒川 X 0-3 O 平林 荒川 O 3-0 X 神納 荒川 X 1-3 O 村上東・栗島浦	<個人>	2位 優勝 2位 2位 3位 5位 5位	佐藤 颯 下越出場 伊藤 陽平 下越出場 上野 秋星 下越出場 渡邊 颯人 下越出場 岩瀬 駿佑 下越出場
<個人> 優勝 2位 3位 5位	優勝 2位 3位 5位	竹内 明帆 下越出場 佐藤 杏佳 下越出場	女子 剣道 <個人>	3位 5位	村瀬 和葉 下越出場 井上 ほのか 下越出場



都市大会で獲得したカップ

